

地域と創る
冬みち事業に
参加
しませんか

みんなで力を合わせて 安心な冬のみちをつくろう

「学校近くの歩道が雪で埋もれて通れない」「高齢者が多い地域なので交差点がつるつるに凍ると特に危険」など雪の課題は地域によってさまざま。そこで、町内会・除雪事業者・市と一緒に話し合い、地域の課題を解決する取り組み「地域と創る冬みち事業」が行われています。詳しくは、お問い合わせください。【詳細】雪対策室事業課 ☎211-2662

冬みち事業（地域懇談会）の流れ

1 市の除雪の仕組みを知る



除雪や排雪などの仕組み、ほかの地域で行われている取り組みについて説明し、情報を共有します。

2 地域の課題を洗い出す



市の担当者や除雪事業者を交えてグループに分かれ、地域内の冬の課題や協力して取り組むことなどを話し合います。

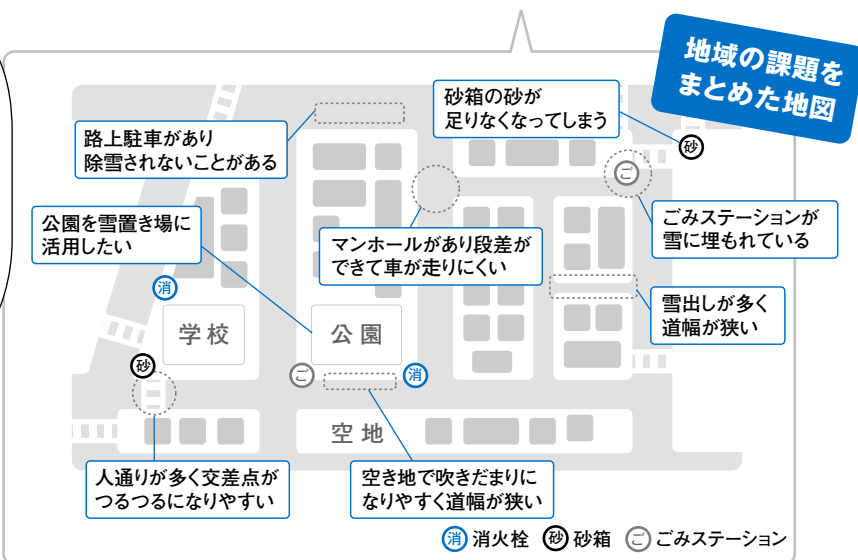
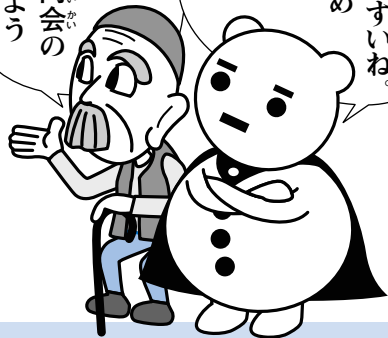
3 課題を共有し解決に向けて取り組む



話し合いの結果、出てきた課題を地図にまとめ、議論の内容を広く町内に発信。その後、課題解決に向けた取り組みを実施します。

地図だと地域の課題が、一目で分かってみやすいね。課題を解決するため地域ではどんな取り組みが行われているの？

それは地域によってさまざまじゃ。ここでは、二つの町内会の取り組みを紹介しよう



冬を安全・快適に過ごすために皆さんにお願いがあります

ごみは収集日の朝に出す

除雪車がごみを巻き込み、道路に散乱してしまいます

道路への雪出しをしない

道幅が狭くなるほか、雪で道路がでこぼこになるため交通事故の原因にもなります

路上駐車をしない

除雪車が通れず道路に雪が残ってしまいます

1人のルール違反でみんなに迷惑が掛かるのじゃ

快適な冬の暮らしをつくるために、みんなでルールを守ろう！

